

2025 年度 名古屋芸術大学 入学試験問題
総合型選抜 B・C 方式（実技・小論文型） 1 期

入試問題

試験科目：「小論文」

日 程：2024 年 10 月 19 日（土）

試験時間：50 分 / 解答字数：800 字程度

芸術学部 芸術学科 舞台芸術領域

[課題]

インクルーシブな社会作りが求められる昨今、舞台芸術の世界でも、障害を理由にこれまで劇場へ足を運ぶことができなかった人に向けて、音声ガイドや、バリアフリー字幕を利用したオンライン企画などが普及したり、世界各国の劇団やオーケストラ、ダンスカンパニーにおいて障害を持つ人が舞台上で主役を務める機会も多くなってきました。

今後、舞台芸術業界において、よりインクルーシブな環境整備を推進していくために、どのような作品や企画を考えていくべきか自分の意見を述べなさい。

注釈：インクルーシブ社会とは、障がいの有無や性別、性的嗜好、人種などの違いを認め合い、全ての人が尊重し合うことのできる共生社会を指す。

[出題の意図等] ※問題用紙には記載されません。

社会への興味関心の度合いを知るため

社会課題への意識の度合いを知るため

舞台芸術に対する知識を知るため